

2023年度文学部公開講座

デジタル化する社会における 〈分断〉と〈つながり〉を探る

デジタル技術の急速な発展によって、私たちの日常生活は大きく変わりました。スマホで瞬時にメッセージのやりとりをする、インターネットでニュースや動画を見る、といったことは、20～30年くらい前には考えられないことでした。

こうした変化の中で、日本社会における〈つながり〉にはどのような課題や可能性があるのでしょうか。

この公開講座では、社会学を専門とする教員3名が、計量社会学、文化社会学、地域社会学のそれぞれの視点から、今日のデジタル化する社会のもとでの〈分断〉と〈つながり〉の姿を探ります。

講義

吉岡 洋介 社会調査で考える社会の分断

高艸 賢 ポップカルチャーが生み出すつながりと分断

清水 洋行 食支援活動が生み出すつながりともう一つの経済
(質疑応答)

日時：2023年11月4日（土）
13時～15時（12：30開場）

会場：マルチメディア会議室
人文社会科学系総合研究棟2階
（千葉大学 西千葉キャンパス内）

主催：千葉大学文学部

対象：市民（高校生歓迎）

無料 申し込み不要 定員：70名（先着順）

お問い合わせ：

千葉大学人社系学務課学務室（文学部担当）

電話：043-290-3631

メール：gaj3631@office.chiba-u.jp



※当日は大学祭期間中のため、車での入場はできません。